

現プランの推進方策に基づく 現状・課題と検討の方向性(案)

I 子ども・若者の自立支援と
ライフデザイン構築

現状・課題

- ① 若者の経済的不安定（所得・雇用）
- ② 奨学金負担を抱える若者の増
- ③ 教育費の負担増
- ④ 男女ともに、結婚や出産を含めたライフプランについて考える機会が不十分
- ⑤ 人口減少・若者の人口流出
- ⑥ いじめや不登校、非行等の防止
- ⑦ SNS等インターネットを介した子どものトラブルの増大
- ⑧ 教育環境の充実

検討の方向性

- ア 若者への就労支援と経済的基盤の安定
- イ 子育てや教育に係る経済的負担の軽減
- ウ 発達段階にあわせたライフプラン教育やキャリア教育、プレコンセプションケアに対する理解促進
- エ 新たな地域活力の創出、生活満足度の向上、シビックプライドの醸成
- オ いじめや不登校対策・非行防止支援
- カ 犯罪被害等から子どもを守る環境整備
- キ 教育設備の改善、教育内容の充実

II 結婚・妊娠・出産の希望が
実現出来る切れ目のない支援

- ① 未婚化の進展
- ② 若者の結婚願望の低下
- ③ 出会いの機会の減少
- ④ 不妊治療による経済的負担
- ⑤ 不妊症や不育症など妊娠や出産に関する正しい知識普及の必要性
- ⑥ 安心して子どもを産み育てられる医療体制の確保
- ⑦ 産前・産後の切れ目のない伴走型支援の必要性

- ア 出会いの機会と場の創出
- イ 結婚を希望する若者への経済的支援
- ウ 不妊に悩む方への支援の充実
- エ 不妊症・不育症等に関する正しい知識の普及や相談体制の強化
- オ 周産期・小児医療体制の整備
- カ 産前・産後の支援の充実と体制の強化

Ⅲ

幼児教育・保育と子育て支援

現状と課題

- ① 保育所等、放課後児童クラブの待機児童
- ② 保育人材不足
- ③ 保育中の事故や不適切保育
- ④ 保育の質の確保
- ⑤ 障害のあるこどもの受け入れ
- ⑥ 少子化が進行する地域での集団保育の維持
- ⑦ 子育てに関わる経済的な負担感
- ⑧ 子育て世代の住宅環境の改善
- ⑨ 在宅育児世帯の孤立化への対応
- ⑩ 多様な子育てニーズへの対応

検討の方向性

- ア 受け皿の拡大
- イ 現場の魅力向上と離職防止のための職場環境の改善
- ウ 職員の処遇改善
- エ 職員の質の向上に向けた研修の充実
- オ 障害のある子どもの受入れ支援
- カ 保育所の多機能化への支援
- キ 子育てに係る費用の支援
- ク 子育て世代を対象とした住宅支援制度の充実
- ケ 在宅育児家庭への育児支援
- コ 病児保育、ファミサポ、一時預かり等の更なる普及

Ⅳ

男女ともに子育てと 両立出来る働き方の実現

- ① 共働き家庭の増加と男女ともに仕事と育児の両立の困難さ
- ② 育休や時短勤務等を取りにくい職場慣用
- ③ 男女の育休取得率と取得期間の格差
- ④ 家事・育児関連に費やす時間の男女格差
- ⑤ 長時間労働の慣行
- ⑥ 結婚・出産に伴う女性の就業継続の難しさ

- ア 夫婦どちらもがキャリアを犠牲にすることなく子育てを出来る環境の整備
- イ 在宅勤務やフレックス等多様な働き方の拡大
- ウ 企業等と協働した子育てしやすい環境づくり
- エ 多様な働き方を導入する企業等への支援
- オ 固定的な性別役割分担意識の解消
- カ 長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の推進

V

子どもと子育てに温かい
地域社会づくり

現状と課題

- ① 子どもが安心して過ごせる居場所の確保
- ② 地域と子どもや子育て世帯との関係の希薄化
- ③ 地域での子育てを支える人材の不足
- ④ 子どもや子育て当事者に厳しい社会
- ⑤ 交通安全や防犯などの安全確保
- ⑥ インターネットの利用拡大に伴う子どもを対象としたトラブルの増加

検討の方向性

- ア 子ども達が安全で安心して過ごせる居場所づくりの推進
- イ 地域で子どもが安全に過ごせる環境づくり
- ウ 子どもや子育て当事者を支える地域づくりの重要性についての意識醸成
- エ 子育てに温かい地域社会の形成
- オ 子どもがインターネットのトラブルを回避するための取組や啓発の推進

IV

特別な支援が必要な
子どもや家庭への支援

- ① 児童虐待認知件数の増加、専門職員の不足
- ② こどもの権利、ニーズを大切にされた社会的養育の重要性
- ③ ケアラーの孤立、自立へのハードル
- ④ 予期せぬ妊娠などの支援の必要性が高い妊産婦への対応
- ⑤ 貧困の状況にある家庭・子どもの貧困の連鎖
- ⑥ 障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもへの支援
- ⑦ ひとり親家庭の自立
- ⑧ ヤングケアラーの支援
- ⑨ ひきこもりへの支援
- ⑩ 配偶者等からの暴力（DV）の防止
- ⑪ 外国人児童生徒の増加

- ア 児童虐待への更なる対応力強化、専門職員の
人材確保や資質向上
- イ 子どもの権利を最善の利益の実現に向けた社
会的養育の一層の推進
- ウ ケアラーが孤立することなく安心して自
立していけるよう支援
- エ 支援が必要な妊産婦への寄り添いと自立に向
けた支援
- オ 生活困窮世帯の子どもや家庭に寄り添った更
なる支援
- カ 障害のある子どもや医療的ケアが必要な子ど
もの生育環境整備の推進
- キ ひとり親家庭の自立支援
- ク ヤングケアラーが相談しやすい環境づくりと
支援体制の構築
- ケ ひきこもりの相談体制や居場所の充実
- コ DV防止や被害者支援の充実
- サ 外国人児童生徒への支援